



国立大学附属幼稚園からの提案 4

教育内容の改善

— 幼稚園教育要領の改訂を踏まえて —



平成21年 3月

全国国立大学附属学校連盟幼稚園部会

発刊にあたって

国立大学附属幼稚園が行っている研究活動の一端をまとめてリーフレットを作成し、全国の教育関係者や組織に発信するようになって3年が経過しました。この間、各方面から関心を寄せていただき、様々なご意見や励ましを頂戴いたしましたことに感謝申し上げます。

今年度も幼児教育の充実と発展に少しでも役立つことを願って、リーフレットを作りました。皆様方の活動の参考にさせていただければ幸いです。

全国国立大学附属学校連盟幼稚園部会
会長 稲葉 健五

目 次

－国立大学附属幼稚園の取り組み－

教育内容の改善～幼稚園教育要領の改訂を踏まえて～ 3

－掲載事例－

学びの連続性を保障し、教師が成長する連携システムを備えた
幼小接続のカリキュラム開発 神戸大学附属幼稚園 4

子どもの経験を階層的に生かす幼小連携カリキュラムの開発
～発見・表現の視点から活動内容を考える～ 広島大学附属三原幼稚園 5

伝えあいひびきあう関係を育む
～なかまと遊ぶ楽しさを通して～ 福井大学教育地域科学部附属幼稚園 6

遊びの広がり・深まりと仲間づくり
～3歳児のいざこざに着目して～ 京都教育大学附属幼稚園 7

子どもの関係性を育てる教育課程の展開
富山大学人間発達科学部附属幼稚園 8

－コラム・今後に向けて－

<コラム>

～教育内容の改善に向けて求められること～ 9
文部科学省初等中等教育局幼児教育課幼児教育調査官 湯川 秀樹 先生

<今後に向けて>

国立大学附属幼稚園（49園）平成21年度研究テーマ一覧 10～11

Illustration : Children of the kindergarten attached to Ochanomizu University

教育内容の改善～幼稚園教育要領の改訂を踏まえて～

国立大学附属幼稚園では、教育内容の改善にあたり「発達や学びの連続性」「体験と言葉の重視」「生活の連続性」等を踏まえた上で、特色ある教育活動や研究活動を展開しております。

<掲載事例の概要>

学びの連続性を保障し、教師が成長する連携システムを備えた幼小接続のカリキュラム開発

- 幼小の教師が共に「保育・学習」を作り出す実践
- 「子どもの事実」「解釈」「学び」の記録カードから学びの一覧表を作成
- 学びの連続性を追求し、子どもにふさわしいカリキュラムを開発

子どもの経験を階層的に生かす幼小連携カリキュラムの開発

～発見・表現の視点から活動内容を考える～

- 「発見・表現の時間」(幼稚園)、「発見科・表現科」(小学校)の設定
- 幼・小・大の教師が協同で保育・授業の参観、協議、教材研究
- 子どもの経験を階層的に生かすための目標内容系統図作成

伝えあいひびきあう関係を育む ～なかまと遊ぶ楽しさを通して～

- 好きな遊びとみんなの時間の関連性に着目した援助・体験
- 遊びの連続性や必然性を重視した環境構成の工夫
- 伝えあいひびきあう関係を育む視点の明確化

遊びの広がり・深まりと仲間づくり ～3歳児のいざこざに着目して～

- 初めての集団生活の中で自己形成していく3歳児に着目
- いざこざの特徴と仲間関係の発達
- 仲間関係の発達に応じた教師の援助と遊びの計画

子どもの関係性を育てる教育課程の展開

- 内面における相手のとらえ方の変容から関係性の広がり・深まりを把握
- 関係性を育み、確かな育ちを支える教育課程試案作成
- 「育ちの道しるべ」となる教育課程試案に基づく保育実践と期の姿の検証



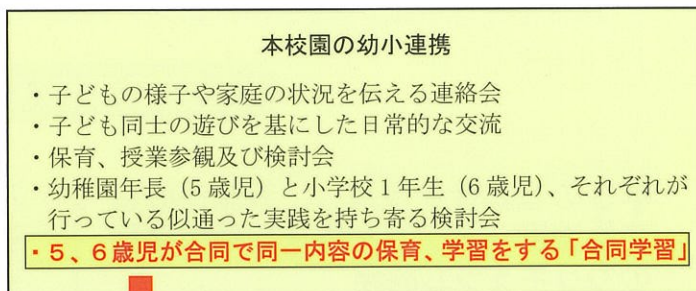
学びの連続性を保障し、教師が成長する連携システムを備えた 幼小接続期のカリキュラム開発

神戸大学附属幼稚園

幼小の教師が、共に「保育・学習」を作り出していく幼小連携

幼小の教師が共に、幼小どちらの子どもにも学びが得られる保育・学習を作り出していくことを目指す。

その結果、校種をまたいで子どもの学びの連続性が保障できる。そして、幼小接続期の子どもにとってふさわしいカリキュラムを作ることができる。さらに、幼小それぞれの教師の価値観がぶつかり合い、互いの価値観が揺さぶられ、学び合うことができる。



学びの連続性を保障し、幼小接続期の子どもにふさわしいカリキュラムができる

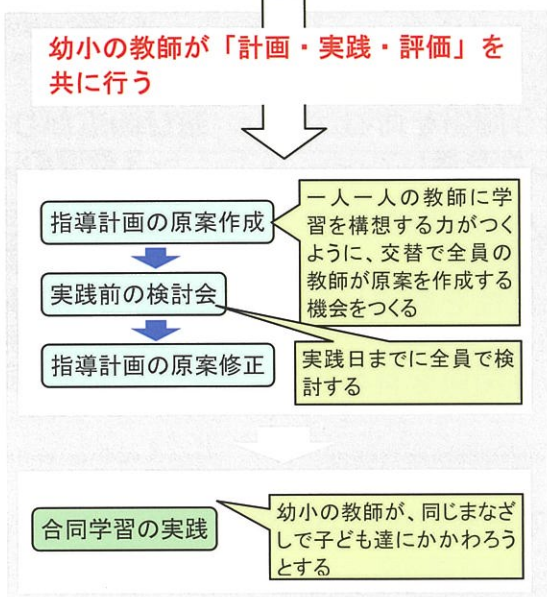
幼小の教師が共に「保育・学習」を作り出す

幼小の教師が互いに学び合い、成長する

学びの連続性を保障し、幼小接続期の子どもにふさわしいカリキュラムができる連携

「子どもの姿」と「学びの一覧表」を基に、5・6歳共通の指導計画を作成し、実践・評価する。

それにより、5歳にとっても6歳にとっても意味のある学習を作り出すことができる。また、実践・評価から捉えた子どもの学びが、さらに「学びの一覧表」を充実させることで、学びの連続性がより明らかになり、子どもにふさわしいカリキュラムができる。



幼小の教師が学び合い、成長する連携

幼小の教師が共に、計画、実践、評価を行う中で、「なぜ？」と思ったことを素直に出し合う。

それにより、幼小の教師の教育観や教育方法など、考えていることの違いがはっきりする。その違いを議論することで、互いの考え方を理解し合ったり、知恵を共有できたり、子どものみとりが深くなったりする。これが教師の学び合いであり、この学び合いが教師を成長させる。

学びの一覧表とは・・・

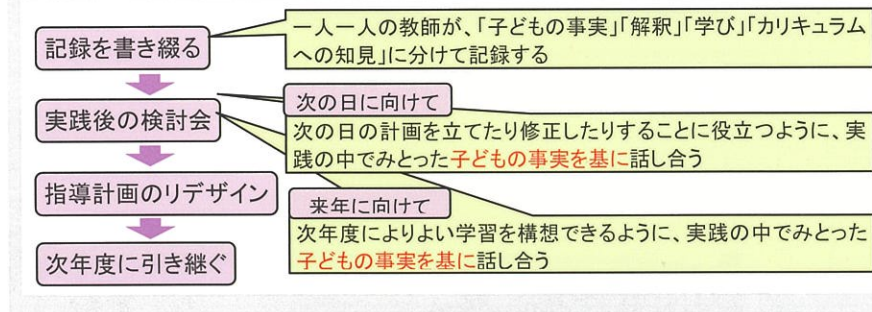
幼小中の全教師が「子どもの事実」「解釈」「学び」を「学びのカード」に、書き綴った。3歳から14歳までの子どもの学び約6,000枚をKJ法で分類し、10の視点を見出した。これら、子どもの学びを年齢順に並べて発達・成長の過程を10の視点で示したものが「学びの一覧表」である。

「学びのカード」

子どもの事実	場面、状況、子どもの言動、表情などを具体的な事実
解釈	子どもの気持ち、具体的な状況がなぜ起こったのか、教師のかかわり方を含めた教師自身の考えや思い
学び	子どもがどのようなことを経験したのか、どのようなことを学んだのか

「学びの一覧表」の視点

○自分の生き方	○文字とことば
○人とのつながり	○ものと現象
○健全なからだ	○数とカタチ
○感動の表現	○豊かなくらし
○自然との共生	○世の中のしくみ



【問い合わせ先】

神戸大学附属幼稚園
〒673-0878 明石市山下町 3-4
TEL (078)911-8288 FAX (078)914-8153
E-mail hudev-akashikg@edu.kobe-u.ac.jp

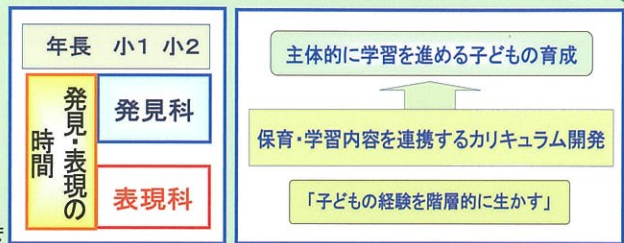
子どもの経験を階層的に生かす幼小連携カリキュラムの開発

— 発見・表現の視点から活動内容を考える —

広島大学附属三原幼稚園

研究の概要

- 幼稚園・小学校・中学校一貫教育の特色を生かす
 - 幼小連携カリキュラムの開発研究
 - 幼稚園に、「発見・表現の時間」を設定
 - 小学校に、発見科・表現科を設定
 - 経験を階層的に生かすための活動内容の開発研究
 - 文科省の研究開発指定 第2期平成18年～20年度
- 〈ここでは研究開発指定のテーマを受けて、さらに研究内容に即したテーマ（上記タイトル）を設定〉



「子どもの経験を階層的に生かす」とは、
 ○子どもが、発達的に適した体験、その時期に必要な体験を積み上げること。
 ○体験したことが経験として後の学習に活用されるようにすること。

「発見・表現の時間」とは？

- 保育者が子どもたちに育てたい発見・表現に関するねらいを明確にもち、子どもの実態に応じた保育者のねらいを絡めながら遊びがより発展できるようにすることをめざしている。
- 保育の中で特定の時間枠にこだわらず、子どもたちの生活の流れを大切にしている。

目標

身近な自然やものや人に積極的にかかわる中で、様々な感覚をはたらかせて、発見したことや考えたこと・感じたことやイメージしたことを、表したり発展させたりする力を養う。

特徴

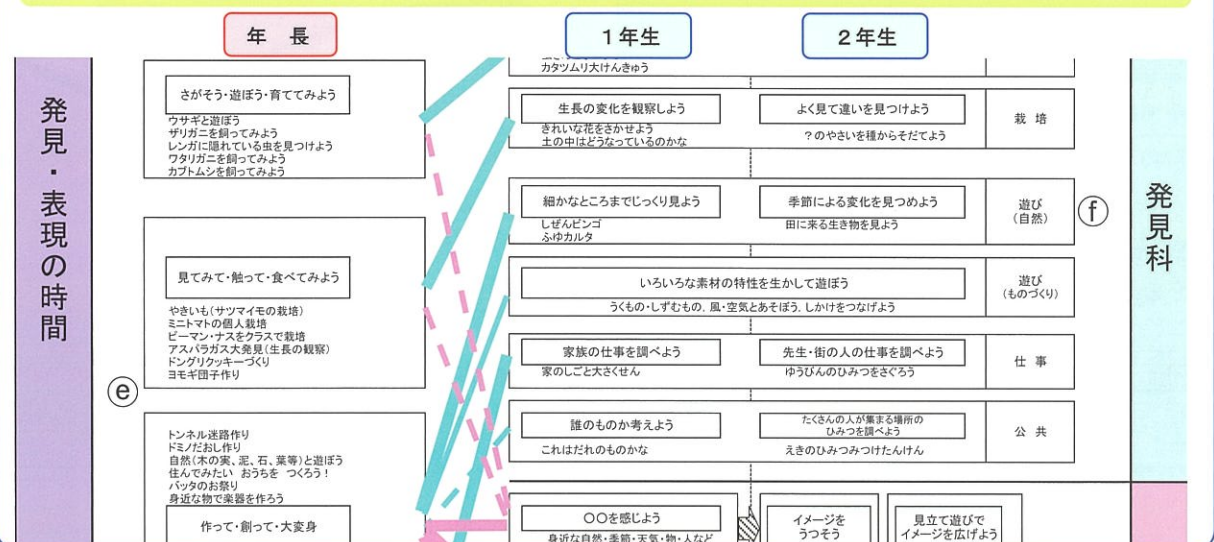
○子どもたちの遊びを生かし、全体で活動

- 幼稚園・小学校・大学の教師が協同で
 - ・保育・授業の参観
 - ・子どもたちの姿を語り合い、教材研究
 - ・小学校教師の保育参加など

活動内容4つの柱

- さがそう・遊ぼう・育ててみよう (小動物とのかかわりなど)
- 見てみて・触って・食べてみよう (植物とのかかわりなど)
- 作って・創って・大変身 (製作活動) (劇・踊り・身体表現)
- やってみよう〇〇を！ なってみよう〇〇に！

「発見・表現の時間」と発見科・表現科の目標内容系統図（一部掲載）



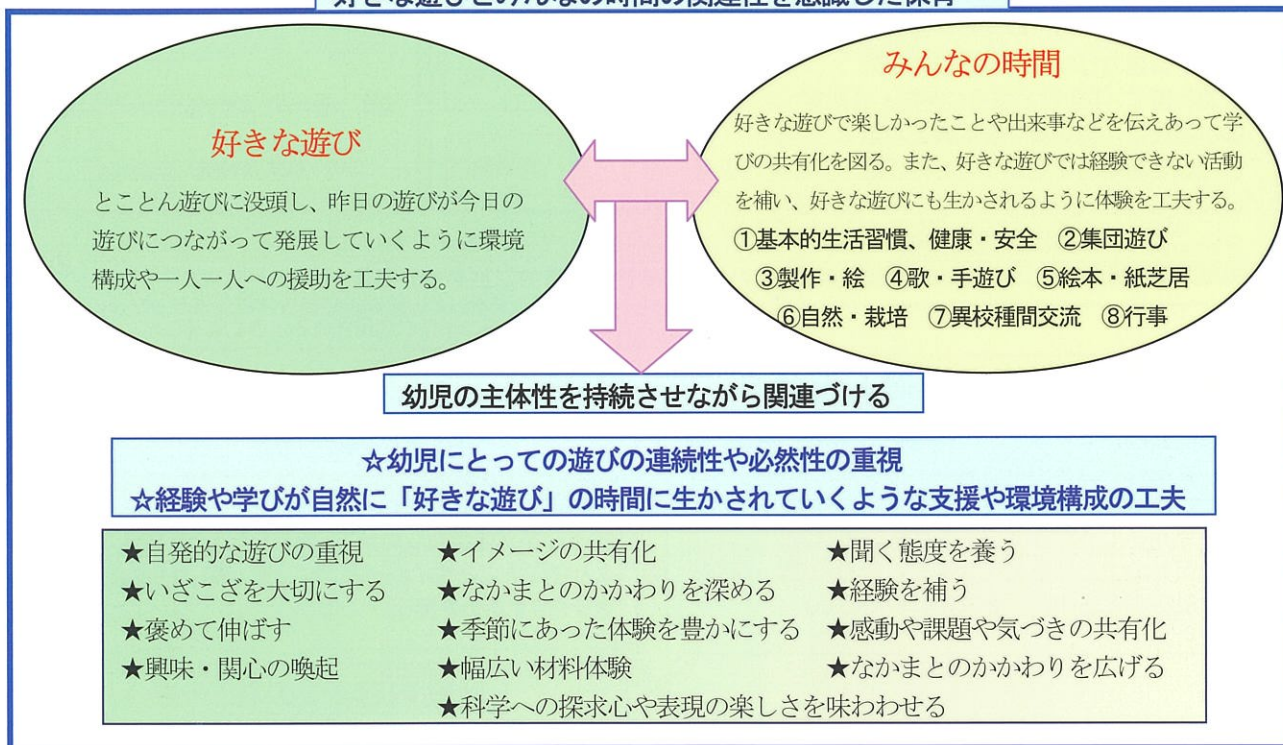
【問い合わせ先】 広島大学附属三原幼稚園 〒723-0004 広島県三原市館町2丁目6-1
 TEL 0848-62-4642 FAX 0848-60-0121 URL <http://home.hiroshima-u.ac.jp/fmihara/>

伝えあい ひびきあう関係を育む

～なかまと遊ぶ楽しさを通して～

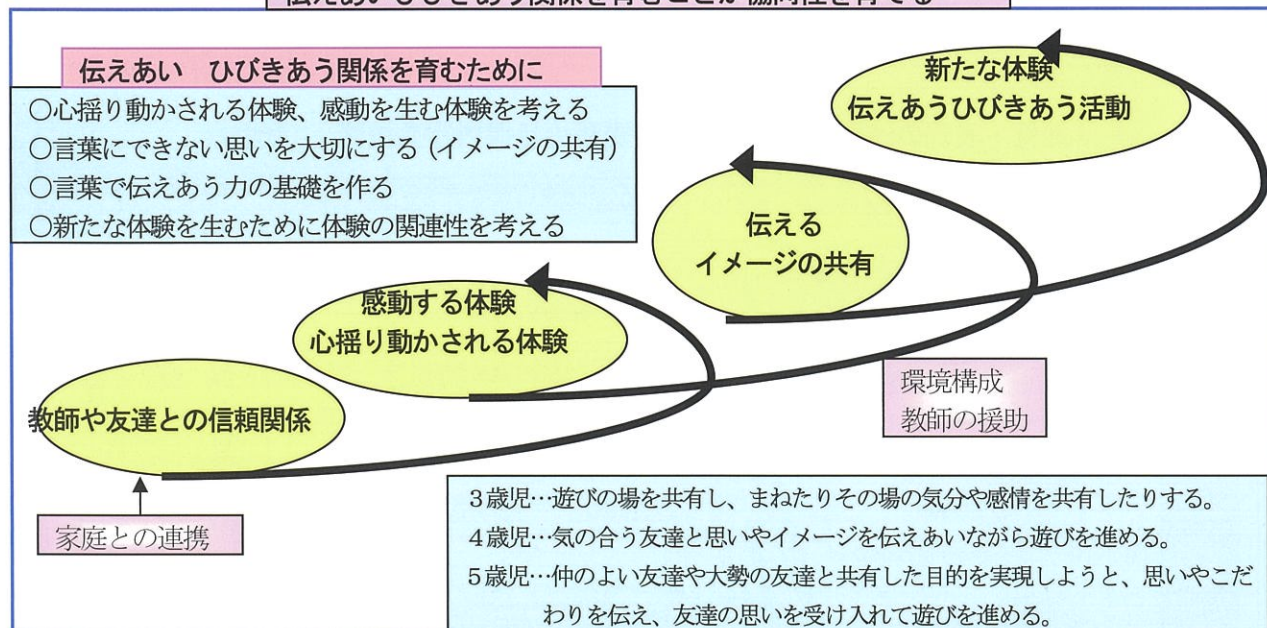
福井大学教育地域科学部附属幼稚園

好きな遊びとみんなの時間の関連性を意識した保育



【感動や思い、考えを表現し伝えあえる力】

伝えあいひびきあう関係を育むことが協同性を育てる



伝えあい、ひびきあう関係を育む視点（協同性を育てる視点）

- なかまを意識した援助と環境構成により、よりよいなかま関係を築く。
- 学び合いや話し合いを援助し、学級全体での活動へ広げていく。
- 異年齢との学び合いを大切にする。

【問い合わせ先】

福井大学教育地域科学部附属幼稚園
〒910-0015 福井市二の宮4丁目45-1
Tel:0776-22-6687 FAX:0776-22-6718
E-mail fuzokuyo@edu00.f-edu.fukui-u.ac.jp

遊びの広がり・深まりと仲間づくり

～3歳児のいざこざに着目して～

京都教育大学附属幼稚園

遊びが広がる・深まる
仲間と出会う

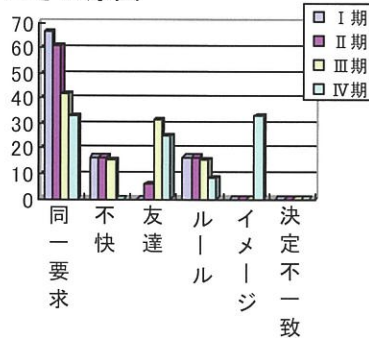
ひと・もの・ことと出会う暮らし



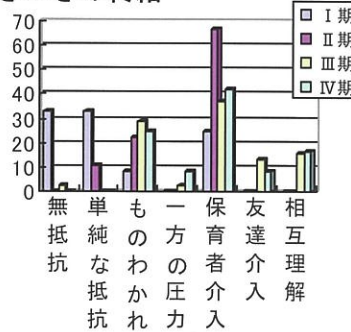
3歳児のいざこざに着目

遊びを深め仲間をつくっていく中、葛藤もおこります。これが「いざこざ」です。子どもたちの「いざこざ」を多面的にみることで「仲間づくり」の過程を考えました。家庭から集団教育の場へと初めて参入し、個と集団という関係の中で自己形成をしていく3歳児に着目しました。入園当初は、仲間関係は成立していませんが、次第に関係ができ、仲間での解決もみられるようになります。教師は、「いざこざ」にただ介入するのではなく、その時期にふさわしい援助や、仲間づくり配慮した遊びを計画することが、必要です。

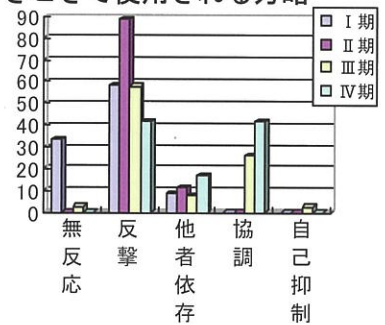
いざこざの原因



いざこざの終結



いざこざで使用される方略



いざこざの特徴と仲間関係の発達

	I期 (4月～5月中旬)	II期 (5月中旬～7月)	III期 (9月～11月)	IV期 (12月以降)
いざこざの特徴	・物や場所をめぐるや保育者の独占 ・無抵抗、単純な抵抗による終結	・友達への誘いかけ、役の取り合い、遊びの一環、慣習的ルールをめぐる・遊び場面でのいざこざ増加・他児同士のいざこざに介入する子どもの出現	・仲間入りをめぐる ・物の所有をめぐる質の変化(同じ遊びをするために必要なもの) ・説得、権利主張方略の出現	・イメージのずれ ・低月齢の子ども、内向的な子どもの仲間入り いざこざへの参与 ・条件を出しながら交渉する調整方略の出現
仲間関係	・仲間への関心はあるが、いざこざに展開する仲間関係の不成立 ・保育者との1対1の関係づくり	・幼稚園生活に慣れ、周囲に目が向く ・気の合いそうな仲間との1対1の関係づくり	・気の合う仲間と同じテーマをもって遊ぶ ・お互いの思いを言葉によって主張する関係	・3歳児なりの相互交渉能力の獲得・イメージを主張しあいながら遊びを展開する関係づくり

遊び(生活)

家庭と連続した玩具
自由性可塑性のある砂場
教師との信頼関係

保育者と遊ぶ
手伝い 追いかけて

場の共有・ごっこ遊び
段ボール箱・家

ごっこ遊び
見立て遊び

【問い合わせ先】 京都教育大学附属幼稚園 E-mail yochien@kyokyo-u.ac.jp

〒612-0071 京都市伏見区桃山井伊掃部東町16

Tel (075) 601-0307 Fax (075) 611-345

子どもの関係性を育てる教育課程の展開

富山大学人間発達科学部附属幼稚園

子どもの関係性を育てるために



子どもの人間関係の希薄化（近年の課題）

新幼稚園教育要領で最も改訂された「人間関係」領域

幼児期における望ましい人間関係の構築が大切

「関係性」を育てる教育課程を作成

教育課程を“育ちの道しるべ”として

◎幼稚園生活3年間を見通し、子どもの関係性を育ちの節目から「期の姿」として15期に分けた。

平成20年度 教育課程試案

	I		II		III		IV		V		VI		VII		VIII		IX		X		XI		XII		XIII		XIV		XV									
期	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
3歳児	期の志望や保育者に親しむ時期		保育者とともに遊びながら好きな遊びを見つけていく時期		保育者とともに、安心して、喜びに自分から参加し、自分から関わりあうようになる時期		気の合う友達と好きな遊びをする時期		気の合う友達と保育者と遊びを始める中で、相手にも興味があることに気づいていく時期		気配が整え、自分の遊びのイメージを相手に伝えながら遊ぶようになる時期		遊びの中で、自分の遊びのイメージを相手に伝えながら遊ぶようになる時期		遊びの中で、自分の遊びのイメージを相手に伝えながら遊ぶようになる時期		遊びの中で、自分の遊びのイメージを相手に伝えながら遊ぶようになる時期		遊びの中で、自分の遊びのイメージを相手に伝えながら遊ぶようになる時期		遊びの中で、自分の遊びのイメージを相手に伝えながら遊ぶようになる時期		遊びの中で、自分の遊びのイメージを相手に伝えながら遊ぶようになる時期		遊びの中で、自分の遊びのイメージを相手に伝えながら遊ぶようになる時期		遊びの中で、自分の遊びのイメージを相手に伝えながら遊ぶようになる時期		遊びの中で、自分の遊びのイメージを相手に伝えながら遊ぶようになる時期		遊びの中で、自分の遊びのイメージを相手に伝えながら遊ぶようになる時期		遊びの中で、自分の遊びのイメージを相手に伝えながら遊ぶようになる時期		遊びの中で、自分の遊びのイメージを相手に伝えながら遊ぶようになる時期			
4歳児	期の志望や保育者に親しむ時期		保育者とともに遊びながら好きな遊びを見つけていく時期		保育者とともに、安心して、喜びに自分から参加し、自分から関わりあうようになる時期		気の合う友達と好きな遊びをする時期		気の合う友達と保育者と遊びを始める中で、相手にも興味があることに気づいていく時期		気配が整え、自分の遊びのイメージを相手に伝えながら遊ぶようになる時期		遊びの中で、自分の遊びのイメージを相手に伝えながら遊ぶようになる時期		遊びの中で、自分の遊びのイメージを相手に伝えながら遊ぶようになる時期		遊びの中で、自分の遊びのイメージを相手に伝えながら遊ぶようになる時期		遊びの中で、自分の遊びのイメージを相手に伝えながら遊ぶようになる時期		遊びの中で、自分の遊びのイメージを相手に伝えながら遊ぶようになる時期		遊びの中で、自分の遊びのイメージを相手に伝えながら遊ぶようになる時期		遊びの中で、自分の遊びのイメージを相手に伝えながら遊ぶようになる時期		遊びの中で、自分の遊びのイメージを相手に伝えながら遊ぶようになる時期		遊びの中で、自分の遊びのイメージを相手に伝えながら遊ぶようになる時期		遊びの中で、自分の遊びのイメージを相手に伝えながら遊ぶようになる時期		遊びの中で、自分の遊びのイメージを相手に伝えながら遊ぶようになる時期		遊びの中で、自分の遊びのイメージを相手に伝えながら遊ぶようになる時期		遊びの中で、自分の遊びのイメージを相手に伝えながら遊ぶようになる時期	
5歳児	期の志望や保育者に親しむ時期		保育者とともに遊びながら好きな遊びを見つけていく時期		保育者とともに、安心して、喜びに自分から参加し、自分から関わりあうようになる時期		気の合う友達と好きな遊びをする時期		気の合う友達と保育者と遊びを始める中で、相手にも興味があることに気づいていく時期		気配が整え、自分の遊びのイメージを相手に伝えながら遊ぶようになる時期		遊びの中で、自分の遊びのイメージを相手に伝えながら遊ぶようになる時期		遊びの中で、自分の遊びのイメージを相手に伝えながら遊ぶようになる時期		遊びの中で、自分の遊びのイメージを相手に伝えながら遊ぶようになる時期		遊びの中で、自分の遊びのイメージを相手に伝えながら遊ぶようになる時期		遊びの中で、自分の遊びのイメージを相手に伝えながら遊ぶようになる時期		遊びの中で、自分の遊びのイメージを相手に伝えながら遊ぶようになる時期		遊びの中で、自分の遊びのイメージを相手に伝えながら遊ぶようになる時期		遊びの中で、自分の遊びのイメージを相手に伝えながら遊ぶようになる時期		遊びの中で、自分の遊びのイメージを相手に伝えながら遊ぶようになる時期		遊びの中で、自分の遊びのイメージを相手に伝えながら遊ぶようになる時期		遊びの中で、自分の遊びのイメージを相手に伝えながら遊ぶようになる時期		遊びの中で、自分の遊びのイメージを相手に伝えながら遊ぶようになる時期		遊びの中で、自分の遊びのイメージを相手に伝えながら遊ぶようになる時期	

私たちが考える「関係性」とは？

関係性：内面世界における相手のとらえ方・相手への思いの変容

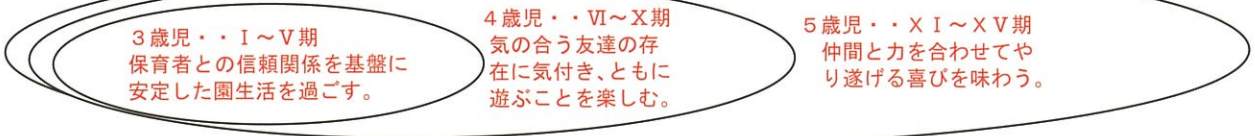
優しいんだな。



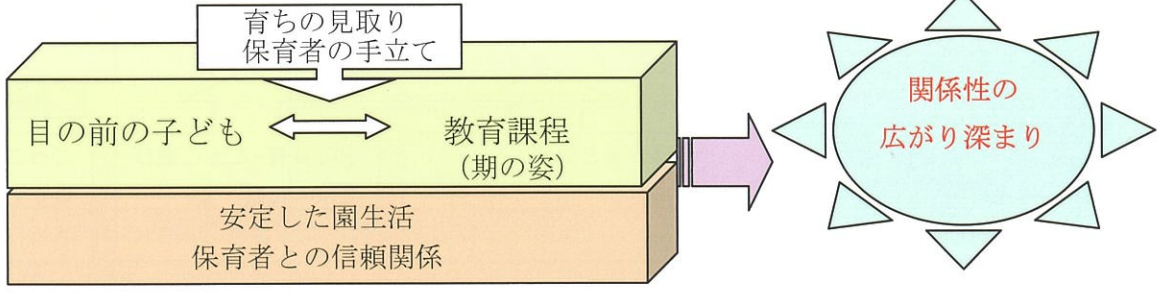
個人の内面における、相手のとらえ方の変容から関係性の広がり・深まりをとらえる



目の前の子ども



確かな育ちを支える教育課程の展開



問い合わせ先 富山大学人間発達科学部附属幼稚園
〒930-8556 富山市五艘 1300 TEL (076) 445-2812&2813 FAX (076) 445-2814
E-mail yochien@fuzoku.u-toyama.ac.jp

文部科学省初等中等教育局幼児教育課幼児教育調査官 湯川 秀樹 先生

2009年4月より新幼稚園教育要領が実施される。今回の改訂の基本的な考え方は、幼稚園教育の基本を前回の教育要領から引き継ぎつつ、改正教育基本法や近年の子どもの育ちの変化、社会の変化に対応して、幼児教育の一層の充実を図ろうとするものである。よって、各幼稚園においては、この要領をもとに、幼児の心身の発達や各園・地域の実際に即して教育の在り方を見直し、新しい教育課程を創造・編成することが求められる。

教育基本法第11条には、幼児期の教育について「生涯にわたる人格形成の基礎を培う重要なものである」と規定された。教育においては、一人一人が様々な環境とかかわるなかで、自らの生き方、在り方について考え、向上心を持ち、個性に応じて自己の能力を最大限に伸ばしていくことが重要であり、このような一人一人の自己表現を図ることが、人格の完成を目指すことになる。

今回の要領の改訂では、幼児期の教育は、そうした人格形成の基礎を培うものであり、すべての教育の基礎となる重要なものであるとの立場を強調したが、そこで留意すべきは、人間性を離れた人格はなく、人間性の発展にこそ将来の人格の完成が期待できるということであり、幼児の教育においては、幼児期にふさわしい人間性の育成を行うことが大切になるということである。

幼児は、遊びの中で主体的に対象にかかわって自己を表出する。また、ものや人とのかかわりにおける自己表出を通して、自我が芽生え、人とかかわる力や他人を思いやる心も育っていく。幼稚園では、こうした幼児期の発達の特性に照らして、生活や遊びといった直接的・具体的な体験を通して、自主性や自律性を育み、他人を思いやる心や感動する心など、豊かな人間性を育てることが必要であり、それが人間として、社会の一員として、よりよく生きていくための基礎を獲得することにつながっていくのである。

こうした幼児教育の基礎や教育要領への理解を通じた、教育内容の創造的改善が、再度、今求められている。

今後に向けて

- ・ 幼稚園教育要領の改訂を受けて、教育の在り方を見直し幼稚園教育の改善・充実に努めます。
- ・ 豊かな研究組織をもつ大学と連携し、専門性を生かした調査研究や共同研究に取り組み、広く社会に発信していきます。



平成21年度 国立大学附属幼稚園研究一覧

21.3 現在

	園名	研究テーマ	公開研究会等の期日(予定)
1	北海道教育大学 附属旭川幼稚園	未定	21.10.10(土)
2	北海道教育大学 附属函館幼稚園	「遊びの充実を求めて」 ～育ち合う子どもを目指して～	21.7.28(火)、 7.29(水)
3	弘前大学教育学部 附属幼稚園	協同的な学びを考える	21.9.5(土)
4	岩手大学教育学部 附属幼稚園	学びの基礎を培う遊びの充実を目指して	21.10.24(土)
5	宮城教育大学 附属幼稚園	かかわる力を育てる ～協同して遊ぶ姿をめざして～	21.6.19(金)
6	秋田大学教育文化学部 附属幼稚園	子どもの遊びを見つめる(2年次)	21.6.25(木)
7	山形大学 附属幼稚園	自然とかかわりながら活動を生みだす子を育む	21.6.3(水)
8	福島大学 附属幼稚園	学びの連続性を考える ～学びの物語を通して～	21.5.29(金)、5.30(土)、 21.11.11(水)、11.12(木)
9	茨城大学教育学部 附属幼稚園	子どもの育ちを捉えるために(2年次)	21.11.19(木)
10	宇都宮大学教育学部 附属幼稚園	「気になる子」と保育 ～多様性に応じる教育の在り方Ⅱ～	21.6.18(木)
11	群馬大学教育学部 附属幼稚園	幼児が試したり工夫したりしながら自らの思いを実現する保 育の在り方	21.6.11(木)、 10.31(土)
12	埼玉大学教育学部 附属幼稚園	保育内容の再考-領域「表現」のねらいを視点として-	22.1.23(土)
13	千葉大学教育学部 附属幼稚園	多様な体験を生みだす保育環境をめざして ～言葉による伝え合いを考える～	21.11.25(水)
14	東京学芸大学 附属幼稚園(小金井園舎)	今日から明日へつながる保育	21.6.12(金)
	東京学芸大学 附属幼稚園(竹早園舎)	主体性を育む幼・小・中連携の教育 ～幼・小・中の接続期に着目して～	21.11.14(土)
15	お茶の水女子大学 附属幼稚園	環境に対する豊かな感受性を育む	21.5.22(金)、9.18(金) 22.2.5(金)
16	山梨大学教育人間科学部 附属幼稚園	子どもが自らかかわり創り出す園生活	21.6.20(土)
17	新潟大学教育人間科学部 附属幼稚園	創造的な知性を培う ～遊びを通して、「知的好奇心・探究心を育む」Ⅱ～	21.10.16(金)
18	富山大学人間発達科学部 附属幼稚園	豊かなこころを育む ～かかわる力に着目して～	21.6.23(火)
19	金沢大学人間社会学域 学校教育学類附属幼稚園	学びをつなぐカリキュラムの編成にむけて(2年次) ～幼児の思考する姿を見つめて～	21.6.13(土)、 11.6(金)
20	福井大学教育地域科学部 附属幼稚園	伝えあう ひびきあう	21.11.3(火)
21	信州大学教育学部 附属幼稚園	遊び続ける子ども	21.10.24(土)
22	上越教育大学 附属幼稚園	幼児の生活と仲間関係 ～友達とかかわる力をはぐくむ教育課程の提案～	21.10.7(水)
23	静岡大学教育学部 附属幼稚園	かかわりを育む環境	21.11.19(木)
24	愛知教育大学 附属幼稚園	心豊かな子どもの育成 ～絵本をきっかけにして～	21.11.13(金)
25	三重大学教育学部 附属幼稚園	教育課程の実践と定着Ⅱ～「活動を支えるもの」を見直す～	21.11.14(土)

	園名	研究テーマ	公開研究会等の期日(予定)
26	滋賀大学教育学部 附属幼稚園	もの・人・自分に向き合いながら、自分と相手との関係性を創り出す子どもをめざして～教育的価値を高める環境を求めて～	21.11.27(金)
27	京都教育大学 附属幼稚園	遊びの広がり・深まりと仲間づくり ～対人関係をつなぐ言葉に着目して～	21.11.6(金)
28	大阪教育大学 附属幼稚園	学びを育くむ教師の援助を見つめ直す	21.11.7(土)、 22.2.13(土)
29	兵庫教育大学 附属幼稚園	保育における「つながり」を考える ～思いっきり遊んで表現する子ども～	21.5.27(水)、10.31(土)、 22.12.7(水)
30	神戸大学 附属幼稚園	子どもにとっての遊びの意味を問い直す	21.5.9(土)、8.4(火)、 9.26(土)
31	奈良教育大学 附属幼稚園	自尊心の育ちに視点をあてた教育課程の改善	21.11.28(土)
32	奈良女子大学 附属幼稚園	幼小一貫教育におけるカリキュラムの研究(1年次)	未定
33	鳥取大学 附属幼稚園	運動的要素を含む遊びの中の学びとそれを誘発する環境を探る(3年次)	22.1.29(金)
34	島根大学教育学部 附属幼稚園	豊かな「社会生活」を創造する幼小中一貫教育の追究	21.11.20(金)
35	岡山大学教育学部 附属幼稚園	～ひろがる・つながる・ふかまる～ 豊かな体験の追究	21.11.6(金)
36	広島大学 附属幼稚園	遊びの充実を支える保育 ～エピソード記述を通して体験のつながりを探る～	21.11.12(木)
37	広島大学 附属三原幼稚園	幼小中一貫の教育力を生かした社会のグローバル化・高度情報化・超少子化の進展に対する国際的コミュニケーション能力の育成を中心とした21世紀型学校カリキュラムの研究開発	21.12.4(金) 12.5(土)
38	山口大学教育学部 附属幼稚園	子ども育ちを促す保育環境の充実 ～体を動かすことを楽しむ生活～	21.11.5(木)
39	鳴門教育大学 附属幼稚園	保育の質的充実を目指して ～遊誘財データベースの構築にむけて～	21.11.28(土)
40	香川大学教育学部 附属幼稚園(坂出園舎)	子どもの育ちを支える	22.1.29(金)
	香川大学教育学部 附属幼稚園(高松園舎)	幼小をつなぐ	22.2.5(金)
41	愛媛大学教育学部 附属幼稚園	〈人間力〉を育てる幼・小・中連携教育の探究 ～カリキュラムの開発と指導の工夫を中心に～	22.2.12(金)
42	高知大学教育学部 附属幼稚園	未定	未定
43	福岡教育大学 附属幼稚園	伝承遊びを生かした人間関係力育成の試み	22.2.6(土)
44	佐賀大学文化教育学部 附属幼稚園	遊びをみつめる	22.2.7(日)
45	長崎大学教育学部 附属幼稚園	人とかかわりを通してはぐくむ豊かな心	21.11.5(木)
46	熊本大学教育学部 附属幼稚園	幼児の遊び つなぎ・ひろげ・深まる ～他者とのしなやかなかかわりを通して～	21.10.31(土)
47	大分大学教育福祉学部 附属幼稚園	つなぎ合う子ども・学び合う子ども	21.11.28(土)
48	宮崎大学教育文化学部 附属幼稚園	かかわる力を育てる援助の在り方 ～わらべ歌遊びを通して～	22.1.29(金)
49	鹿児島大学教育学部 附属幼稚園	他とよりよくかかわることを通して自分らしさを発揮できる 子どもの育成Ⅲ～自然とかかわりから～	22.2.5(金)



— 発行 —

全国国立大学附属学校連盟幼稚園部会

— 事務局 —

茨城大学教育学部附属幼稚園

〒310-0011 水戸市三の丸2-6-8 tel. 029-224-3708 fax. 029-224-3725
e-mail.y-fukuda@mx.ibaraki.ac.jp